

卒業式謝辞

日ごとに暖かさを増し春めいてまいりました。

卒業生父兄を代表し感謝の言葉を申し上げます。

まずは、本日このように6年生のために卒業式を行ってくださり誠にありがとうございます。

思い起こすと、大きなランドセルを背負っていた子供を「行ってらっしゃい」と送り出すようになって、早6年という歳月が過ぎました。

不安げな表情を浮かべながらも涙をこらえ学校に向かっていく我が子を、後ろ姿が見えなくなるまで見送った日もあれば、朝の忙しさに苛立ち言い過ぎてしまい、後で反省する日もありました。

6年間で子供たちは、本当に見違えるほど成長し逞しくもなりました。

「行ってらっしゃい」の言葉の中にあつた不安や心配はいつしか薄れ、元気に「行ってきます」と登校することが当たり前になっていた日常。

その当たり前の毎日を、ずっと支えてくださっていたのが、朝夕と通学路に立ち子供たちの安全を見守って下さったボランティアの皆様であり、常に子供たちに寄り添い笑顔を守り続けて下さった先生方はじめとする学校関係者の皆様でした。

この場をおかりして6年分のお礼を伝えさせてください。これまで本当にありがとうございました。

この6年間には、私たちにとっても忘れられない思い出が沢山あります。

赤青黄色の縦割り三色で戦った運動会。全校生徒が一致団結した伝統の〇〇小踊りでは、グラウンド中が衣装の紫色に染まり、鳴り響く手拍子と子供たちの真剣な眼差しに胸が熱くなりました。

合唱コンクールの歌声、マラソン大会や大縄競技で見せた笑顔、流した悔し涙もかけがえのない輝く思い出ばかりです。

6年間の学校生活では、子供たちの健やかな心と体が育まれ、親としての私たちにも成長の機会を与えて下さった大変貴重な時間となりました。

通い慣れた〇〇小を離れることに寂しさがありますが、これからの子供たちの成長も楽しみです。

卒業生〇人の中からノーベル賞受賞者やスポーツ選手が生まれるかもしれません。

(無限の可能性を秘めて夢に向かって羽ばたいていく) 卒業生を、皆様どうぞこれからも見守って
下さい。

結びに、皆様のご健康とご活躍、〇〇小学校のさらなる発展をお祈り申し上げ、お礼の言葉とさせ
て頂きます。